取扱説明書

CASIO

メディカルパック

RAC-11B

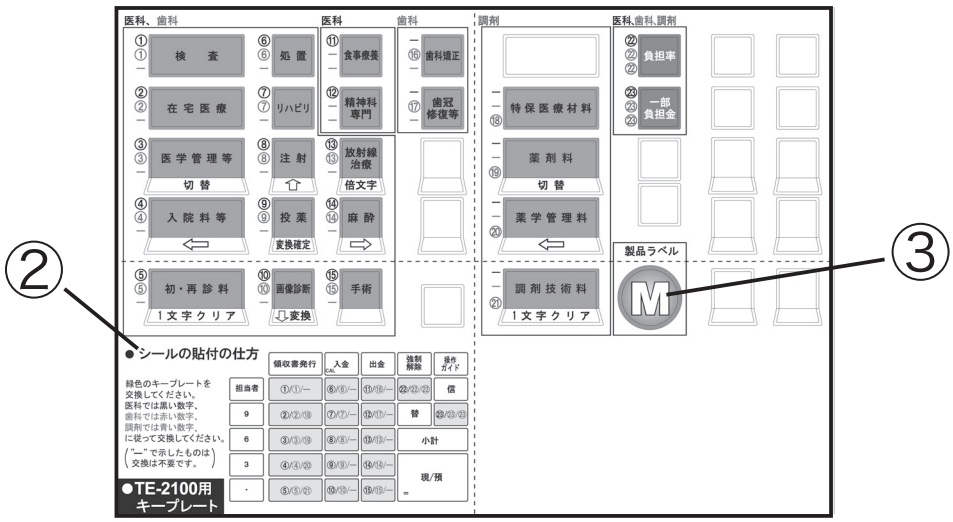
このたびは、メディカルパックをご採用いただきまして、誠にありがとうございます。
このパックを使うと TE-2100 電子レジスタはメディカル用（医科用、歯科用、調剤薬局用）になります。
本書をお読みになった後も、本書はわかりやすいところに大切に保管してください。

⚠注意 TE-2100 レジスタをすでにお使いのお客様へ

すでに TE-2100 レジスタ本体をお使いで、今回 メディカルパックをご購入の場合、準備作業に入る前に、全ての精算レポートおよび設定点検レポートを発行してください。（準備作業において、全ての合計は0になり、設定はお買い上げ直後の状態になります）

⚠注意 メディカル用パックを使用すると、元のレジスタに有った以下の機能は使用できなくなります。
① 貸し売りキー　② 券売りキー　③ 割増しキー（%+）　④ 割引きキー（%–）
⑤ 部門やグループリンクは制限されます（PLU の医療部門へのリンク、医療部門のグループへのリンクはできません）

同梱品：以下の部品が入っていることをご確認ください。



① ソフトウエアカセット
　レジスタをメディカル用にするソフトウエアが入っています
② キープレート
　通常のキーをメディカル用キーに名称を変更するためのシール集です
③ 製品ラベル
　レジスタのソフトウエアがメディカル用であることを示すラベルです
④ 取扱説明書（本書）

CA0605-B
Printed in Japan

R100 古紙パルプ配合率100％再生紙を使用

準備（1／3）

モードスイッチの位置 OFF

モードスイッチの位置 設定

お買い上げいただいたレジスタはメディカル用にはなっていませんので、
① メディカル用ソフトウエアの導入、 ② キープレートの交換、
③ 製品ラベルの貼付をおこない、レジスタをメディカル用として使えるようにします。

メディカル用ソフトウエアの導入

以下の手順で、ソフトウエアカセットからメディカル用ソフトウエアをレジスタ本体に導入します。

手順

1 電源プラグを差し、モードスイッチを「OFF」の位置にします。

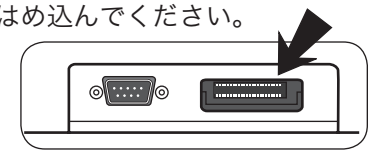
2 [ジャーナル送り] キーを押し続けながら、モードスイッチを「設定」の位置にしたら、[ジャーナル送り] キーから手を離します。
（操作後しばらくすると、以下のレシートを発行します）

```
2000-00-00 00:00
                000001
INIT ·····················0
```
← 現在の日時を印字することもあります。

3 モードスイッチを「OFF」の位置にし、カセットカバーを開けます。

4 ソフトウエアカセットのラベル面を上にして、右側のコネクタにカセットを奥までしっかりとはめ込みます。

電子店名スタンプをご使用になっている場合は、電子店名スタンプを抜いて、ソフトウエアカセットを入れます。
カセットカバー内部の矢印のコネクタにカセットをはめ込んでください。



⚠注意 **手順５および６では、絶対に電源を切らないでください。電源を切った場合の動作は保証できません。**

5 モードスイッチを「設定」の位置にし、以下の操作をします。（操作後、右上の表示になります）

6 [小計]

4 4 4 4 9 9 9 9 [小計] [現/預]

表示窓

```
  I P L
```

ポイント
表示が薄くなっても問題ありません。

6 約１分後に 表示が変わり、自動的に以下のレシートを発行します。

表示窓

```
I N I T
0000000000
```

```
2000-00-00 00:00
                000001

  (C)2006 by CASIO
  COMPUTER CO.,LTD.
 All rights reserved.

V.4353
INI. ·····················0
```
← 現在の日時を印字することもあります。

7 ソフトウエアカセットを外し、カセットカバーを閉めます。
電子店名スタンプをご使用になっていた場合は、ここで電子店名スタンプを入れます。

8 続いて、以下の操作をします。

3 [小計] 6 2 0 0 [小計]

9 約 10 秒後に自動的に以下のレシートを発行します。

```
PGM3 2000-00-00 00:00
                000002

BACK-UP             6200
```
← 現在の日時を印字することもあります。

10 これでソフトウエアの導入作業は終了です。

- なお、メディカル用ソフトウエアの導入が終了したソフトウエアカセットは、もはやレジスタにソフトウエアを導入できません。故障の原因となりますので、この操作はおこなわないでください。

準備（2／3）

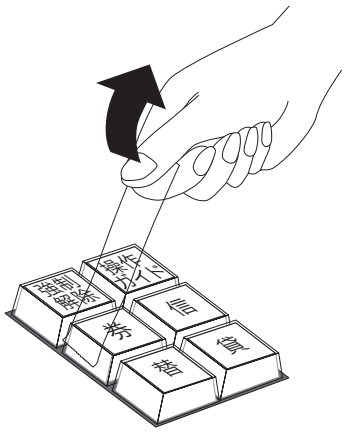
モードスイッチの位置

キープレートを取り替える

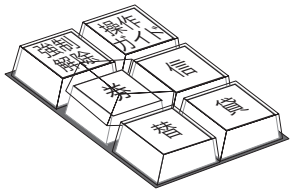
◎ 10mm 程度の幅のセロハンテープをご用意下さい。

手順

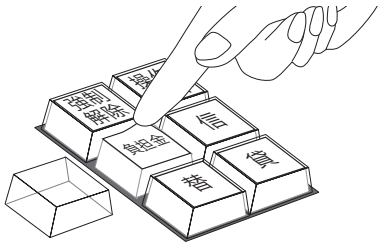
1 セロハンテープを 5cm 位の長さに切り、キーキャップを外したいキーの肩の部分にその一端を貼り付け、セロハンテープのもう一端を親指と人差し指で押さえ、上に手首を回すようにして引き上げます。



2 キーキャップの片側が外れますので、キー本体からキャップを外し、中のキープレートを取り去ります。

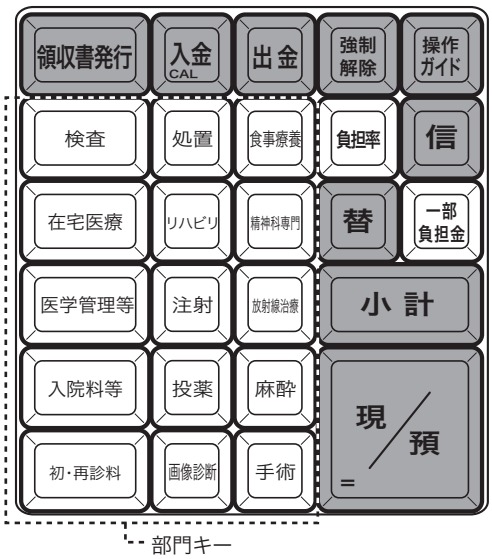


3 新しいシールを **4** を参考にしてキーに貼付け、キーキャップを取り付けます。

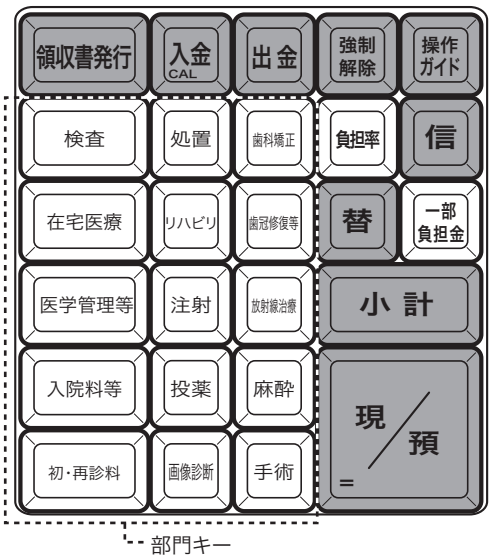


4 以下の白い部分のキープレートを用途（医科用 / 歯科用 / 調剤薬局用）にあわせて交換します。

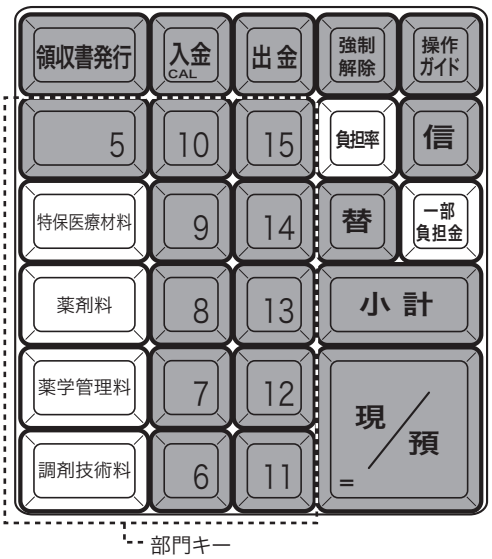
医科用



歯科用

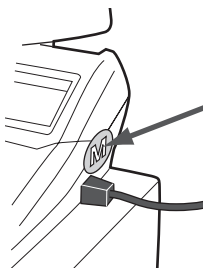


調剤薬局用



製品ラベルを貼付する

レジスタのソフトウエアがメディカル向けであることを示すため、製品ラベルを定格プレートの近くなど、矢印の付近の目につく場所に貼付してください。



参照 ソフトウエアの導入、キープレートの交換、製品ラベルの貼付が終わりましたら、本書４ページの「準備（３／３）」に進んでください。

準備（3／3）

モードスイッチの位置
設定

次に、レシートに印字される内容の設定をします。設定には、
①医科用か、歯科用か、調剤薬局用かの宣言、
②「1点は､10円となります。」「領収証を再発行致しません」という領収書用メッセージを印字するかしないか、
の設定があります。

医科用、歯科用、調剤薬局用の宣言

本機を設置するのが、医科、歯科か調剤薬局かを宣言します。

手順

1 モードスイッチを「設定」の位置にし、以下の操作をします。

1 小計

2 医科用の場合 “0”、歯科用の場合 “1”、調剤薬局用の場合 “2” を入力し、＜負担率＞キーを押し、＜小計＞キーを押します。

0 または 1 または 2 負担率 小計

領収証用メッセージの印字

レシート上に点数換算率や領収証再発行などのメッセージを印字しないときに設定します。

手順

1 モードスイッチを「設定」の位置にし、以下の操作をします。

2 小計

1 2 3 2 小計 #

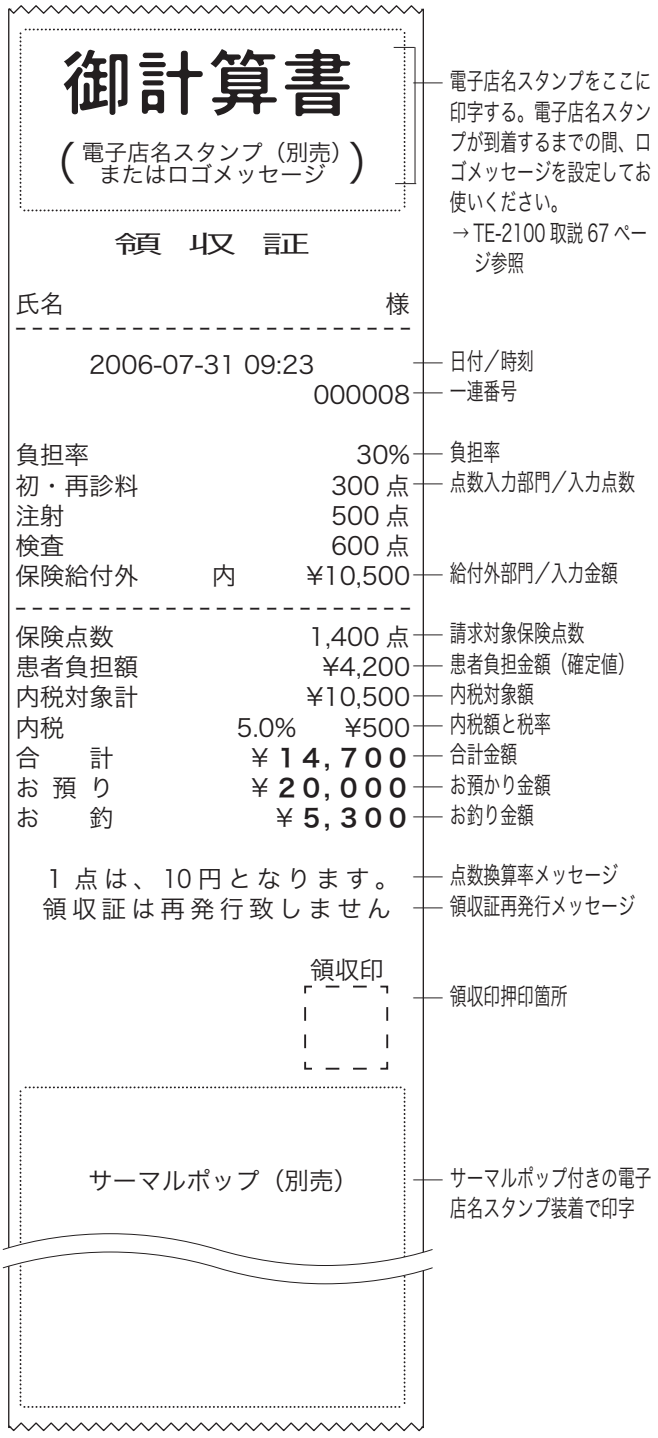
2 レシート上に「1点は、10円となります。」と印字しない場合 “60” を入力します。
(印字する場合は “54” を入力します)

6 0 現/預 現/預 #

3 レシート上に「領収証は再発行致しません」と印字しない場合“60”を入力します。(印字する場合は“59”を入力します) ＜小計＞キーを押して終了です。

6 0 現/預 小計

レシート印字サンプル



(以降の印字サンプルでは、ロゴスタンプと点数換算率以下の印字を省略します)

参照 上記の設定が終了すれば、本機を医療用レジスタとして使うことが可能です。登録例は本書５～６ページをご参照ください。
お買い上げの状態から、部門名を変更したり設定を変更をしたい場合、本書７～８ページをご参照ください。

登録（1／2）

モードスイッチの位置

設定を終了すれば、項目の登録が可能です。
項目の登録には、① 保険給付対象のみの登録、
② 一部負担金額の入力（自動計算結果を使用しない）、
③ 保険給付対象外のある登録　があります。

なお、TE-2100 本体の取扱説明書もご用意ください。

保険給付対象のみの登録

例

負担率を３０%とする

点数	部門キー	預かり金
500	初・再診料	¥5,000
300	注射	
600	処置	

手順

1 患者の負担率を入力して＜負担率＞キーを押します。

3 0 [負担率]

2 点数を入力して該当部門キーを押します。

5 0 0 [初･再診料]

3 0 0 [注射]

6 0 0 [処置]

3 項目をすべて入力したら＜小計＞キーを押します。

[小計]

4 預かり金額を入力して＜現金＞キーを押します。

5 0 0 0 [現/預]

印字例

領　収　証

氏名　　様

2006-07-31 10:00
000009

負担率	30%
初・再診料	500 点
注射	300 点
処置	600 点
保険点数	1,400 点
患者負担額	¥4,200
合　　計	￥4,200
お 預 り	￥5,000
お　　釣	￥800

⚠注意 **負担率を入力せずに点数の入力をおこなうと、「負担率を入力して下さい」というメッセージを表示します。**

登録（2／2）

一部負担金額の入力

例

一部負担金額を入力すると、それまでの点数入力で計算された一部負担金は入力された一部負担金額に置き換えられます。ここでは最初の保険給付のみの登録の例題で一部負担金を 100 円とした場合を示します。

手順

1 から **3** は最初の例題と同じ操作をおこないます。

3 0 [負担率]

5 0 0 [初・再診料]

3 0 0 [注射]

6 0 0 [処置]

4 項目をすべて入力したら＜小計＞キーを押します。

[小計]

5 一部負担金金額を入力して＜一部負担金＞キーを押します。

1 0 0 [一部負担金]

6 預かり金額を入力して＜現金＞キーを押します。

5 0 0 [現/預]

印字例

領　収　証

氏名　　様

2006-07-31 12:00
000102

負担率	30%
初・再診料	500 点
注射	300 点
処置	600 点
一部負担金	¥100
保険点数	1,400 点
患者負担額	¥100
合　　計	¥**100**
お 預 り	¥**500**
お　　釣	¥**400**

保険給付対象外のある登録

例

負担率を３０%とする

点数	部門キー	預かり金
500	初・再診料	¥20,000
300	注射	
¥15,750	保険給付対象外	

手順

1 から **2** は最初の例題と同じ操作をおこないます。

3 0 [負担率]

5 0 0 [初・再診料]

3 0 0 [注射]

3 保険給付対象外登録は点数の代わりに金額を入れて該当部門キーを押します。

1 5 7 5 0 [保険給付外]

4 ＜小計＞キーを押し、預かり金額を入力して＜現金＞キーを押します。

[小計] 2 0 0 0 0 [現/預]

参照 保険給付対象外登録がある場合、あらかじめ本書7、8ページの「部門キーを通常部門にする」および「部門名の変更」をおこなってください。

印字例

領　収　証

氏名　　様

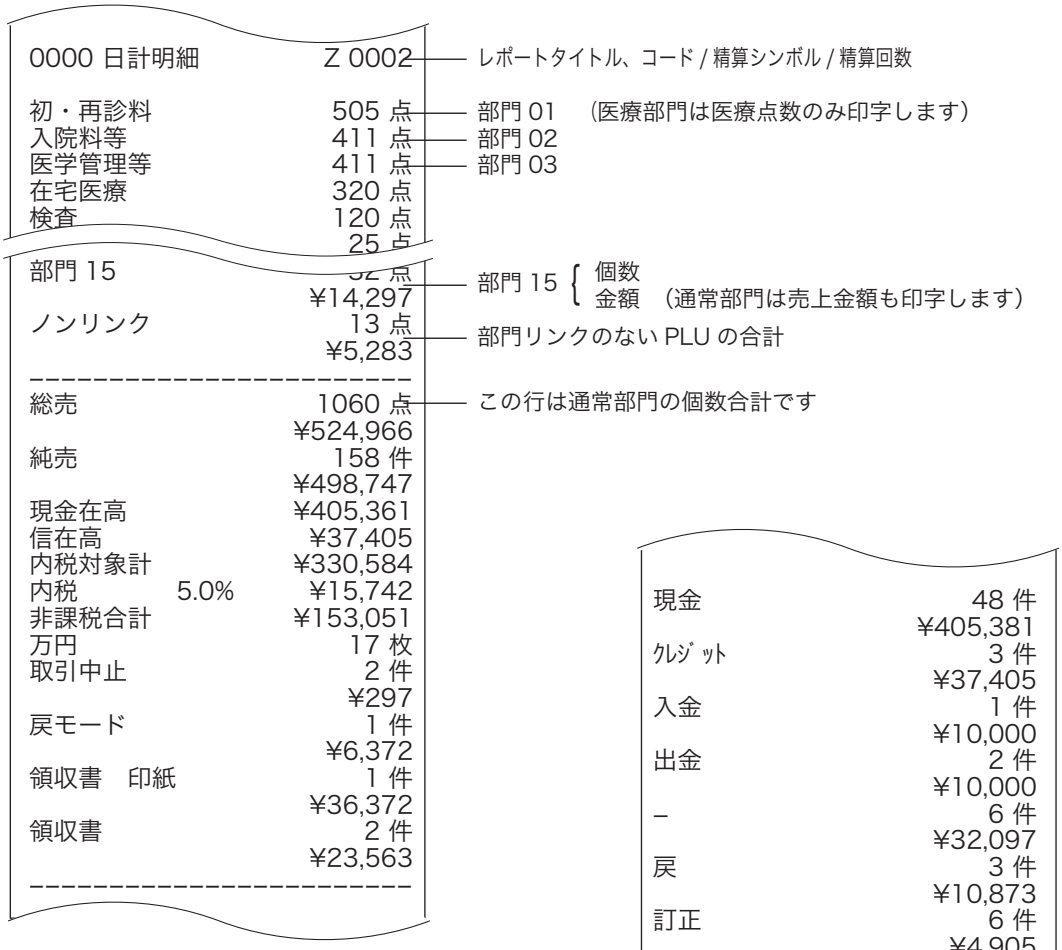
2006-07-31 11:00
000028

負担率		30%
初・再診料		500 点
注射		300 点
保険給付外	内	¥15,750
保険点数		800 点
患者負担額		¥2,400
内税対象計		¥15,750
内税	5.0%	¥750
合　　計		¥**18,150**
お 預 り		¥**20,000**
お　　釣		¥**1,850**

点検 / 精算、部門用途の変更

1 日の売上を打ち出す

TE-2100 取扱説明書 26 ページの、日計明細レポートは以下のようになります。
医療点数の入力される部門には点数が集計されます。（印字例は「医科用」の場合です）



部門キーを医療用（または通常部門）にする（部分設定）

医療部門を通常部門（またはその逆）とする場合は以下の設定をおこないます。

設定の手順

設定モード → 3 小計 → 0 3 6 6 小計 → 下記設定内容 → 該当部門キー → 小計

操作コードと設定内容

操作コード	設定内容	備考
0366	内税部門＝1、非課税部門＝6	保険給付対象外部門は、“11” を設定します。
	医療部門（点数計算）＝0、通常部門（金額計算）＝1	医療点数計算する部門は、“60” を設定します。

部門名の変更

部門名の変更

メディカル用ソフトウエアを導入すると、本書の３ページに示すようなキー配列になり、部門名も自動的に設定されます。もし、部門名を変更する場合は以下の設定をおこないます。

設定の手順

設定モード → 2 小計 → 下表のコード → 該当部門キー → 小計

業種	部門名	コード
医院 / 歯科医院	初・再診料	001
	入院料等	002
	医学管理等	003
	在宅医療	004
	検査	005
	画像診断	006
	投薬	007
	注射	008
	ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ	009
	精神科専門	010
	処置	011
	手術	012
	麻酔	013
	放射線治療	014
	食事療養	015
	歯冠修復等	016
	歯科矯正	017
	調剤技術料	018
	薬学管理料	019
	薬剤料	020
	特保医療材料	021

業種	部門名	コード
医院 / 歯科医院	選定療養等	022
	その他	023
	処方せん	024
	保険給付外	025
	保険給付内	026
薬局 / 薬店	アレルギー薬	027
	かぜ薬	028
	ケア用品	029
	サプリメント	030
	せき止め	031
	ドリンク剤	032
	歯ブラシ	033
	ベビー用品	034
	胃腸薬	035
	医薬品	036
	医療用品	037
	衛生用品	038
	化粧品	039
	介護用品	040
	解熱鎮痛剤	041
	外傷薬	042

業種	部門名	コード
薬局 / 薬店	外用薬	043
	漢方薬	044
	関節・筋肉痛	045
	健康器具	046
	健康食品	047
	殺虫剤	048
	湿布薬	049
	小児用薬	050
	酔い止め	051
	整腸剤	052
	生薬	053
	虫さされ	054
	内服薬	055
	皮膚治療薬	056
	鼻炎薬	057
	婦人薬	058
	防虫剤	059
	目薬	060
	薬剤	061

注意 上記コード表上に無い場合は、TE-2100 取扱説明書 62 ～ 63 ページの「かなめくり方式」で文字を入力してください。
部門名を変更した場合、キープレートもそれに合わせたものに変更してください。

部門キーの持つ機能を一括して設定する（一括設定）

部門キーの機能を同時に一括で設定する場合に使用します。
TE-2100 取扱説明書 73 ページをご参照ください。

設定の手順

設定モード → 3 小計 → 以下の設定内容 → 該当部門キー → 小計

設定内容	設定する桁
通常部門＝０、負単価部門＝２、ハッシュ部門＝４、負単価でハッシュ部門＝６	D_9
通常部門＝０、単品売り＝１	D_8
１～６桁の登録可能 ＝１～６、入力制限しない ＝０、７、置数入力できない ＝８、９	D_7
内税部門＝１、非課税部門＝６	D_6
医療部門（点数計算）＝０、通常部門（金額計算）＝１	D_5
"00" を入力する	D_4, D_3
リンクグループ番号を２桁で入力（00 ～ 50）	D_2, D_1

ポイント 下線部はお買い上げ後の状態を示します。。

注意 「医療部門」に設定変更する場合、必ず「非課税部門」に設定してください。